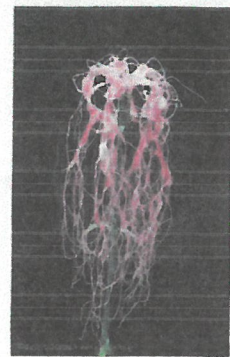


まつさかなでしこ
令8年度 **松阪撫子展** **ご案内**

主催 松阪三珍花保存会 後援 松阪市

- **と き** 令和8年5月22日(金)~26日(火)
午前9時~午後4時(26日は正午まで)
- **ところ** 松阪市本町 豪商ポケットパーク



松阪の花と音楽のコラボ

5月24日(日)13時~15時 **みなさん おなじみの曲を披露**
松阪まちなか レオパーク コンサート 「どんぶりカルテット」



松阪三珍花保存会有志による「松阪撫子展示」

- **と き** 令和8年5月27日(水)~6月3日(水) 午前9時~午後4時
- **ところ** ①松阪撫子発祥地(松阪市殿町1257 山田大路宅)
②松阪市幸地区コミュニティセンター

<お問い合わせ>・松阪市幸地区コミュニティセンター

松阪市殿町1198-2 Tel0598 23-9549

松阪三珍花保存会協力の松阪撫子の展示

「松阪撫子どんな花?祭り」 5月24日(日)~5月31日(日) 場所:松阪市中心市街地
主催・お問い合わせ ミズネットワーク松阪 代表(岡 0598-21-0138)

宝塚古墳公園での船形埴輪を模した花壇 5月中旬から7月上旬

主催 花岡地区コミュニティセンター

お問い合わせ: 宝塚古墳市民参加の会 代表(森 0598-26-1077)

まつさかなでしこ
松阪撫子(Matsusaka Dianthus)

松阪撫子は一般には伊勢撫子(イセナデシコ)と呼ばれています。

松阪撫子を初めて作出したのは1803年(享和3年)頃、約220年前に松坂(松阪)殿町に住んでいた紀州藩士の継松栄二が河原撫子(大和ナデシコ)を栽培していたところ、偶然にも花卉が、深く切れて縮れ垂れ下がった花を見つけ、その後実生により改良を加えた結果、今の品種を作出したと伝えられています。

光格天皇(上皇)は伊勢から有栖川宮家を経て献上された本種をことのほか好み、皇女が京都宝鏡寺に落飾する際御下賜され、その後宝鏡寺で「御所撫子」として栽培・保存が続けられていました。

松阪撫子は四季咲き性ですが保存会では、9月中旬頃種を播き、5月咲きとしています。花卉の性質には「花の肩が張って垂れる」「花卉の肩が張らずに垂れる」などがありますが、何れも垂れさがり長いものほど良いとして保存してきました。

花色は白・濃淡ピンク・藤・紅など多彩で、ぼかしや絞り模様なども出ることがあります。

1952年(昭和27年)三重県教育委員会により天然記念物に指定されています。